

歯科診療受診でこのような様子に 気づいたら…

どうぞ

診察室

「身だしなみの乱れ」

- 季節にそぐわない服装
- ボタンのかけちがい
- 服が裏返し
- 髭をそっていない、化粧をしなくなった
- 衣服の乱れや汚れ、体臭

など

「受付で」

- 予約日を間違える、予約日に来院しない
- 会計時にいつも紙幣(1万円札など)で支払う
- 返却した保険証や診察券が返却されていないと言う
- 何度も同じことを聞く、同じ話を繰り返す
- 問診票が書けない

など

「来院時、帰宅時」

- 他人の靴を履いて帰ろうとする
- 駐車場で車をぶつける
- 道に迷う

など

受付

「診察室で」

- 椅子に座ろうとせず不安そうな表情でキョロキョロしている
- 問診への返答に矛盾がでてきた
- 治療の説明が伝わりにくくなった
- 治療に関係のない話を始める
- 同じ話を繰り返す ● 急に怒り出す
- うがいをしてくださいなどの指示がはいりにくくなった
- 義歯の装着時にとまどう(上下がわからない、前後がわからないなど)
- 以前に比べ、口腔内や義歯が汚れている

など

「待合室で」

- 落ち着きなく立ったり座ったりしている
- 出入口の場所がわからずウロウロする
- 排せつを済ませた後、排せつ物を流さないで出てくる

など

参考：歯科診療所・地域包括支援センターにおける認知症対応調査および事例集報告書 R5.3（兵庫県歯科衛生士会）

認知症？MCI？

健常

軽度認知障害
MCI

認知症



MCI (Mind Cognitive Impairment : 軽度認知障害) とは認知症と完全に診断される一歩手前の状態です。定期的な歯科受診時に、以前との様子の変化からMCIに気づく事があるかもしれません。放っておくと認知症に進行しますが、早期に適切な対応をすることで健常な状態に戻る可能性があります。MCIに気づいたら適切な場所に繋ぐようにしましょう。

もしかして **MCI** ? **認知症** ? と 感じたら…

院内での情報を共有しましょう

- 院長やスタッフ間で情報を共有しましょう。
- 認知症対応の知識を共有し対応力を高めましょう。
(歯科衛生士のための認知症対応力向上研修会への参加など)

家族との連携を深めましょう

- 受診の付き添いをお願いすることで安心感に繋がります。
- 普段から家族との関係を築いておきましょう。

認知症の疑いのある方・認知症の方への対応

- 否定しないように
- 怒らないように
- 急がせないように
- 驚かせないように
- 尊厳を傷つけないように

出典：認知症サポーター養成講座標準教材より一部改編



～ 接し方の工夫 ～

視野に入ってから話しかける

目線の高さを合わせる

うなずいて、傾聴する

ゆっくり、低い声で
はっきり、短い文章で
伝える



後ろから話しかけない

無言で作業せず声をかけ
注意をひき続ける

言葉だけでなく
イラストを準備するなど
視覚的に動作を促す

MCIに向けた早期対応を知っておきましょう

☆ 家族に連絡がとれる場合 ☆

- ・ 家族に連絡し様子を伝える
- ・ 地域包括支援センター（認知症相談センター）に相談できることを伝える

☆ 家族との連絡がとれにくい場合 ☆

- ・ 地域包括支援センター（認知症相談センター）と連携し情報を共有する

〇〇市・町 地域包括支援センター

